

衛生史

第六十四師團

一 部隊行動概要

部隊は昭和十九年早春より江蘇省揚洲地區に警備し、蘇北支團南送り同年八月長沙地區警備より同地に到着し爾後長沙地區に治安確保に任ず

昭和十九年四月より湘西作戰に部隊兵力が参加せしめ主力は依然長沙益陽、寧鄉、湘鄉地區に兵力が分散同地區に警備に任ず

昭和十九年八月十五日停戦協定に基き兵力が湘陰周邊に集結接收業務を終了し復員準備にナシシ、アリ

二 衛生勤務概要

一 部隊行動に基き衛生勤務

蘇北地區より湖南地區に行動中衛生勤務に重きを置き、行軍疾病予防並に防疫に指向し行動間兵員は減耗及傳

疾病發生防止ニ邁進ス

之ヲ以テ行動中隊前ハ衛生教訓事項ノ教育、研究

會報等ヲ部隊、軍醫、衛生下士官ヲ集合教育ス

昭和十九年春ヨリノ行動ニ於テハ師團ヲニケ支隊トシ行

動セルタメ野戰病院ヲニ分シ各支隊ニ配属シ開設ヲ容易

ナラシメ以テ患者收容ノ良成績ヲ得タリ

其他相作戦間ニ参加大隊ニ患者收容班ヲ配属セリ

是力増進特ニ實施志衛生勤務

① 概テ三月ニ一回体检者一ヲ實施ス

② 毎月月例身体検査ヲ實施ス

③ 毎日日朝日夕二時合教靴布麻擦ヲ  
勵行ス

三 防疫、防疫、保育

四 防疫

防疫ハ師團衛生勤務ノ重要ニシテ各隷下部隊共各種手段ヲ講シテ遮全ヲ期ス

蘇北地區ニ於テハ獨立歩兵第五十天隊ニテハ各出張者ニ糧秣物品ヲ携行セシメ之ヲ乾パン其ニ他直接饋食出來得モノヲ携行シテ中國人ヨリノ飲食物購入ヲ禁シ年間ヲ通シ傳染病患者發生比皆無クシタリ

其他野菜購入時ノ消毒手指消毒等確實ニ勵行セリ湖南地區ニ於テハ防疫團(深廿六尺巾ニ尺)ヲ構築セシム

四 防疫

各部隊共ヨリヨリ檢血ヲ定期的ニ實施シヨリヨリノ置隊内浸淫度ヲ調査シ以テ徹底的治療ノ實施ヲアテモ蚊蠅ノ繁殖防止、夏季蚊蠅張使用ヲ勵行ス特ニ湖南地區ニ惡性ヨリヨリノ浸淫度大ナルモノ魚虫檢索ヲ勵行シ個人用蚊帳ヲ作製シテ行動作戰時

(参考)

使用セシテ其良成績ヲ得タリ

② 保育

初年次兵士と老年次兵士ヨリ弱兵ヲ選定シ之ヲ保育兵トシ一般兵ト教育訓練起馬ヲ異ニシテ漸進的訓練ヲ實施シ積極的体力向上ト進歩防止努力保育兵ニ一日一回保育食所謂特別ニ榮養食餌大ニモ之ヲ支給セリ(主トシテ鶏卵、肝油等)又体力検査ヲ毎月一回實施シテ兵員ノ体力程度ノ知悉ニ努メ之ニ依ル適當ナル兵業ヲ與フ尚各部隊長保育會報ヲ實施シ保育ニ關スル研究ヲ實施ス

四 患者發生狀況

期間	戰傷	戰病	傳染病
自昭和九一三 至昭二〇一三	三二一	二八二〇	二三二

東京・大塚

0819

山前項ニ對スル比率

戰傷ハ戰病ハ約一割五分ニテ伝染病ハ約一割ナリ

山部隊行動ニ基テ患者發生狀況

部隊ノ作戰參加並ニ行動セル場合ハ栄養失調症・脚氣

急性大腸炎・ミドリノ腸ノ病等發生多數ニシテ其ノ他靴

傷・外傷ニ比較的大ナリ

山前項ニ對スル對策

脚氣・栄養失調症發生ハ赤痢及各種腸炎ニ基因

スルト大ナルメ之ヲ防止シテ給養ノ向上及淨水補給

ニ努ムカレバ可ク

靴傷防止ニハ綿上靴ノ手ハ靴下ノ洗濯・常時行軍

演習等ニテ防止對策トセリ

✓ 木造ノ固足ハ成績良好ナリ

五 衛生材料

昭和十九年四月頃、行動間特ニ補給量僅少トナリ  
就中消毒劑ノ補給僅少ナルヲ防疫ニ損及スル所  
米困難ヲ感ズ、然レ共部隊ハ常ニ現地自活ヲ實施  
シテ診療ニ差支ヘナカリ、尚漢藥ノ利用ニ部隊  
ノ軍医官、藥劑官共ニ努力シ之ガ蒐集ニ奔走  
シテ數種ノ比較的利用價値大ナルヲ選定セリ  
湖南地区ハ未病ノ發生ナリシタメ之ガ治療劑ニ困却  
セリ

### 六 創意工夫

- 1) 衛生部員、携行ニシテ藥物ヲ携行便ナラシムルヲ、藥帶ヲ  
試作シ作戰時使用シ成果ヲ得タリ
- 2) 治療日数ノ計算ヲ簡便ナラシムルヲ、計算表  
ヲ作製ス

### 七 停戦後ノ狀況

川接収簡スル渉外事項

昭和二十一年九月二十日衛生材料約三百捆移譲ヲ完了ス

其他衛生材料ハ留用材料ヨリテ診療ヲ実施シツアリ

(2) 内地歸還ニ伴フ衛生諸般般處置

① フリッパシ及性病ニ對スル處置

フッリアール患者ハ京虫檢案ヲ實施シ徹底的治療ニ

努ムツアリ

性病ハ極力現地治療ニ努ムツアリ

東京、大橋橋

0823